

No.	懇談事項	説明	担当部名
1 2	<p data-bbox="293 248 573 277">前潟駅の新設について</p> <p data-bbox="293 304 517 333">交通対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="322 360 1077 501">■ 長橋踏切が、朝晩混んでいてひどい。朝と晩、堤防の道路を一方通行にして、橋に真っ直ぐ入る交通路線にできないものか。 <li data-bbox="322 580 1077 721">■ 西バイパスの北側の延長のことをもう少し考えてほしい。そうすれば焼却場が出来て大型車が来ても、私たちの気持ちも楽になる。 <li data-bbox="322 1024 1077 1110">■ 4車線になったとき、前潟駅の線路で車線が途切れることのないようにお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1160 360 1832 501">■ 交通規制は警察の担当だが、前潟駅の完成後も周辺の交通の状態は継続して調査していきたい。皆さまの意見も伺いながら対策の検討をしたい。 <li data-bbox="1160 580 1832 944">■ 西バイパスの状況については、国で4車線化の工事を進めており、令和7年度完了見込みと公表している。さらに盛岡南道路が、令和4年度新規事業化着手となり、長い間要望していたことがようやく実ってきた。そうすると今度は西バイパスの北側の重要度がだんだんと高まってくると認識している。粘り強く要望してまいりたい。 <li data-bbox="1160 1024 1832 1165">■ 前潟駅の上を通るバイパスなので、周辺渋滞の解消の決定打であろうと認識している。今後、一生懸命要望活動を展開してまいりたい。 	建設部

No.	懇談事項	説明	担当部名
	<p>■ 各地で廃線の動きがあるが、前潟はようやく駅を造るところである。世の動きと前潟駅整備事業の間にずれが出てきているのが残念。時代の流れとの違いについて、説明してほしい。</p>	<p>■ 前潟駅の設置は、JRでも地域を調査した上で、利用者が見込めるということで受けてもらえた。人口も集積しており、交通渋滞の緩和のため、朝夕の通勤通学を鉄道にすることで、環境負荷も軽くなる。また、公共交通政策としては、特に少子高齢社会になると、運転免許の返納という問題もあり、公共交通をますます充実させていかなければならない。なお、これからの人口減少社会の中で、コンパクト・プラス・ネットワークというものがある。これは、地域の拠点が各地にあり、そこを鉄道あるいはバス交通のネットワークで結んで都市構造を造っていくものであり、国施策として展開されている。盛岡市もそういった流れに沿って計画を作っているところで、前潟駅はぜひ、皆さまに御利用いただき、ますますこの地域が発展していくよう期待を込めて整備を進めている。</p>	
3	<p>上厨川地区（土地区画整理事業跡地）のまちづくりについて ア 「まちづくり計画」の策定 質疑なし</p>		都市整備部

No.	懇談事項	説明	担当部名
	<p>イ 廃棄物エネルギーの利活用による地域振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 廃棄物エネルギー利活用・環境対策等懇話会第3回の先進地ヒアリングの状況を具体的に教えてほしい。 ■ 廃棄物エネルギー利活用・環境対策等懇話会の学識経験者2名と住民代表9名のメンバーを教えてほしい。 ■ 廃棄物エネルギー利活用・環境対策等懇話会について具体的な内容は住民に知らされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域振興に重点を置いて意見や説明を受けた。印西地区は、地域の人たちが株式会社を立ち上げ、地域振興をやっているという内容だった。人口減少という地域課題もあったので、積極的に取り組んでいる話を伺った。川越は、どちらかという一般的な施設整備で、公園の中に廃棄物エネルギーを使った施設を造って地域振興を図るというものだった。 ■ 学識経験者2名は、国の研究所の先生と廃棄物関係の協会の会長である。住民代表9名は、土淵地域活動推進協議会から3名と、6地区から1名ずつの構成となっている。 ■ 廃棄物エネルギー利活用・環境対策等懇話会は要約をして市のホームページに掲載している。ただ、今掲載しているのは1回と2回で、3回、4回については出席した方にとりまとめの内容確認をとっているところであり、出来るだけ早く掲載したい。チラシ配布はしていない。 	<p>環境部</p>

No.	懇談事項	説明	担当部名
	<ul style="list-style-type: none"> ■ ちゃんと地区の住民に分かるようにお知らせしないといけない。上厨川地区のまちづくりを考える会のワークショップにも関わっていたが、こういうのをちゃんと分かっていたら話し合いも違っていたのでは。 ■ 地区で関わっている人が少ない。若い人がもっと地域で交流した方がいい。 ■ 協議会名に、し尿処理とある。し尿処理の計画や予定地はどこか。前潟に造るのか。 ■ 廃棄物エネルギーの活用について、私はごみ関係に、この新エネルギーを使わなければならないと思う。地域の住民のために地域振興施設を造らなくていい。お金がかかる。 ■ 土淵地区へのごみ処理施設の建築について、住民投票をやるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報の周知について、どのような方向でできるか考えながら進めたい。また上厨川地区のまちづくりを考える会と連携を取っていきたい。 ■ 若い方たちにも出来るだけ来ていただきたい。 ■ し尿処理の広域化の話は、盛岡地区衛生処理組合と、盛岡北部行政事務組合の2施設で処理を継続していくので、現在行っていない。前潟には造らない。 ■ 住民を二分するような住民投票は考えていない。 	<p>推進協</p>
4	その他		